



64号



議会HPへアクセスします

美咲町議会だより

主な内容

こんなことが決まりました ⑧～⑨

9議員が町政を問う ⑭～⑰

新議会始動!! 14人のまちづくりへの抱負 ⑳～㉓



山本資

三船

則吉

矢吹

板垣

山本宏

松島

形井

延原

左居

松田

中西

小林

藤井

特 集

ひと輝くまち みさき

青野町長 所信表明



美咲町誕生から16年、令和3年度は、美咲町20周年に向けて、まちづくりの新たな骨格を作り始める年だと認識している。

小さくてもきらりと輝く美咲町「ひと 輝くまち みさき」の20周年に向けて、共に力を合わせ創り上げていきましょう。

柵原地域義務教育学校の建設

昨年の7月21日に開校準備委員会を立ち上げ、カリキュラム、施設、学校行事、通学など、開校に向けて必要な事項をそれぞれの専門部会で検討しており、令和6年4月の開校に向けて準備を進めています。



旭地域義務教育学校の建設

保護者会・PTAの代表者から「旭地域の小中学校存続についての要望書」が提出されたことを受け「旭みらいデザイン検討委員会」との協議を経て、旭小学校を旭中学校に統合し、令和5年4月開校に向け準備を進めています。



(仮称)美咲町多世代交流拠点整備事業

令和2年度末までに基本構想及び基本計画の策定を行います。町民の利便性・防災拠点と安全性・経済性・実現性・まちづくりの整合性など総合的に勘案した結果、役場本庁舎を含む拠点整備の位置を、中央運動公園付近の町有地としました。



大阪府岬町との交流事業

昨年11月に友好交流都市協定を締結しリモートによる交流、物産の交換を開始。令和3年度は岬町の「ひまわりいっぱいぶろじょく」とを共同で実施し、両町でひまわりを増やし「笑顔があふれ」「元気いっぱい」のみさき町を共に作っていきます。



新しい教育振興基本計画

令和2年4月に指定した小中一貫教育校の充実を図るため、旭地域と柵原地域に義務教育学校の開校を目指しており、令和3年度から「第三次教育振興基本計画」がスタートします。



新型コロナワクチンの接種

予防接種法の「臨時接種」に特例を設け、国が示す優先順位に沿って県や他の市町村と連携しながら新型コロナウイルスに対するワクチンの接種を行います。



高齢者福祉の充実

令和3年度から令和5年度までの3か年を計画とする「美咲町高齢者保健福祉計画・第8期介護保険事業計画」を策定した。高齢者福祉施策の充実や、介護保険制度における給付と負担のバランスを考慮していきます。



所信表明に対する質疑

新年度予算の方針は

貝阿彌幸善 議員



問 令和3年度一般会計当初予算は前年度比5億3,000万円の増となっている。「賢く収縮するまちづくり」に該当する具体的な事業と予算とは何か。

答 3地域の大規模プロジェクトに巨額の費用が掛かる。長期的にみれば施設の集約による住民の利便性、維持管理コストの低減、サービスの維持といった観点からも「賢く収縮するまちづくり」に取り組む。

行財政改革大綱の手順は

延原正憲 議員



問 行財政改革大綱「美咲町経営マネジメント指針」の策定スケジュールを確認したい。また期間に余裕をもったパブリックコメントを実施する予定はあるのか。

答 令和2年度中に行財政改革審議会から答申を受けた。令和6年度までの計画であり、作成中の実施計画を中心に進行状況や取組検証を行う。パブリックコメントの実施は考えていない。

役場条例を改正する理由は

藤井智江 議員



問 役場本庁舎を含めた「(仮称)美咲町多世代交流拠点整備事業」基本計画の策定前に庁舎の移転に係る役場の位置を定める条例を改正する理由は。

答 令和6年度末の事業完了という限られた時間の中で事業費の算定や施設規模の設定、スケジュールなどの整備計画において大きな影響があり事業を進めるためにはまず位置を決定する必要がある。



各委員が予算や事業内容をチェック

4日間にわたり予算特別委員会を開催し、令和3年度予算案について各委員からの意見を集約。

令和3年度
当初予算案

50項目の
意見を付して
賛成多数で承認



予算特別委員会の報告書を
松島議長へ提出

予算審査において各委員から出された指摘事項50項目をまとめた報告書を松田委員長、左居副委員長から松島議長へ提出。



議会からの要望書を青野町長へ提出

予算特別委員会からの報告書を基にまとめた議会からの要望書を松島議長、金谷副議長から青野町長へ提出。

予算特別委員会からの報告

予算特別委員会は、新年度で執行される予算が適正なものであるかを確認するため、全ての課が所管する予算について審査を担当しています。

委員長／松田英二 副委員長／左居喜次 ほかに全議員を委員とする13人で審査しています。

全体総括意見を付す！

本会議での委員長報告において指摘した特に付しておくべき意見は以下の通りです。

意見

財源確保に努力が必要

義務教育学校、多世代交流拠点など美咲町第三次振興計画に示された大規模プロジェクトが令和3年度より本格的に始動する。

今後、事業を推進するため補助事業の模索、基金積立金の見直し、合併特例債や過疎債など起債の円滑な活用に向けた繰り上げ償還の実施、さらには町民税や固定資産税など自主財源の確保に努めていかなければならない。

意見

新型コロナワクチンの接種

全世界にまん延した新型コロナウイルスによる脅威は、国内においても医療・看護体制の逼迫、地方経済の失速、倒産・失業の増加など住民生活に大きな影響を与えている。

唯一希望を抱けるワクチン接種を国・県との連携を図りながら情報収集に努め、個人の意思を尊重しながらも全ての住民に対してワクチン接種がスムーズにいき渡るよう調整に努力が必要である。

意見

公共施設跡地活用の有効活用

公共施設の維持管理には多額の経費を要するため町の財政を圧迫させる一因にもなっている。一定の役割を終えた公共施設への対応については公共施設等総合管理計画個別計画を早急に策定し、施設の運用基準を確立させた上で貸与・譲渡などの方向性を決定し、維持管理費の削減と新たなまちづくりを結び付ける「賢く収縮する」施策の実現を求める。

意見

義務教育学校への整備

令和5年4月に(仮称)旭学園、令和6年4月に(仮称)柵原学園の開校を目指して整備を計画している義務教育学校について、校舎などの建設はもとより児童・生徒の通学方法やカリキュラムの編成、制服・校歌・教材・備品といった基本的構想を早急にとりまとめ関係機関と連携をとり子どもたちの学力向上・健全育成に向け住民と一緒に地域未来を創り上げなければならない。

意見

高齢者福祉の充実

高齢者保健福祉計画及び第8期介護保険事業計画において、引き続き健康寿命の延伸、QOL(生活の質)の向上など介護予防策の充実に向けての包括支援センターでの取り組みや地域支援事業における介護予防・重度化防止策の強化を図り、通いの場や配食サービスなどによる見守り機能を充実させ高齢者が住み慣れた地域で安心して生活できる体制づくりを目指さなければならない。

意見

地域の未来デザイン構想

美咲町第三次振興計画に示されている旭地域の義務教育学校および多世代交流拠点、柵原地域の義務教育学校、中央地域の多世代交流拠点整備などの大規模プロジェクトは今ここから新しい町を創り上げていこうとする夢のある事業である。

地域の未来をデザインするという趣旨について住民の理解を深め10年後、20年後の町の未来を語り合える機運を高めていかなければならない。



- 9月定例会：前年度決算を審議・認定



- 議会からの指摘・意見をとりまとめ
- 新年度予算などへの要望書を提出



- 3月定例会：新年度予算案を審議・承認

予算特別委員会では、決算審査で指摘した内容が「新年度予算に反映されているか」という視点で審査を行いました。

予算審査 私の意見！

一般会計 115億2,014万円(前年度比4.80%増)
 16特別会計 59億9,973万円(前年度比1.09%増)
 公営企業会計 9億2,280万円(前年度比8.74%増)

全議員13人を委員とする令和3年度歳入歳出予算特別委員会が設置され、3月10日から4日間にわたり予算審査を行いました。

今回の審査では、決算審査における議会からの要望事項が、新年度予算(案)および行政施策などに反映されているのかといった点を中心に審査を行いました。

ここでは各委員から出された50項目の指摘事項のうち主な意見を掲載します。

福祉・教育

主な事業 高齢者福祉、障がい者福祉、児童福祉、学校教育など

民生費	29億1,135万円
教育費	15億1,285万円

山田委員



柵原地域義務教育学校の建設

(仮称)柵原学園の開校を目指し通学方法やカリキュラム編成、基本的な構想の早急な取りまとめを求める。

藤井委員



スクールバス運行費

町内小中学校の通学児童、生徒の安全な登校の確保を求める。

松島委員



旭地域義務教育学校の建設

(仮称)旭学園の開校を目指し学力向上や心身の発育に向け住民と一緒に地域の未来創りを求める。

安心・安全

主な事業 公共施設管理、防災、国際交流、情報通信など

総務費	18億8,580万円
衛生費	10億6,352万円

左居委員



(仮称)多世代交流拠点整備事業

集約した複合施設を整備することで町民の利便性と地域の活性化を求める。

江原委員



公有財産などの除却事業

公共施設等総合管理計画個別計画の策定を早急に行い適正配置や運営を求める。

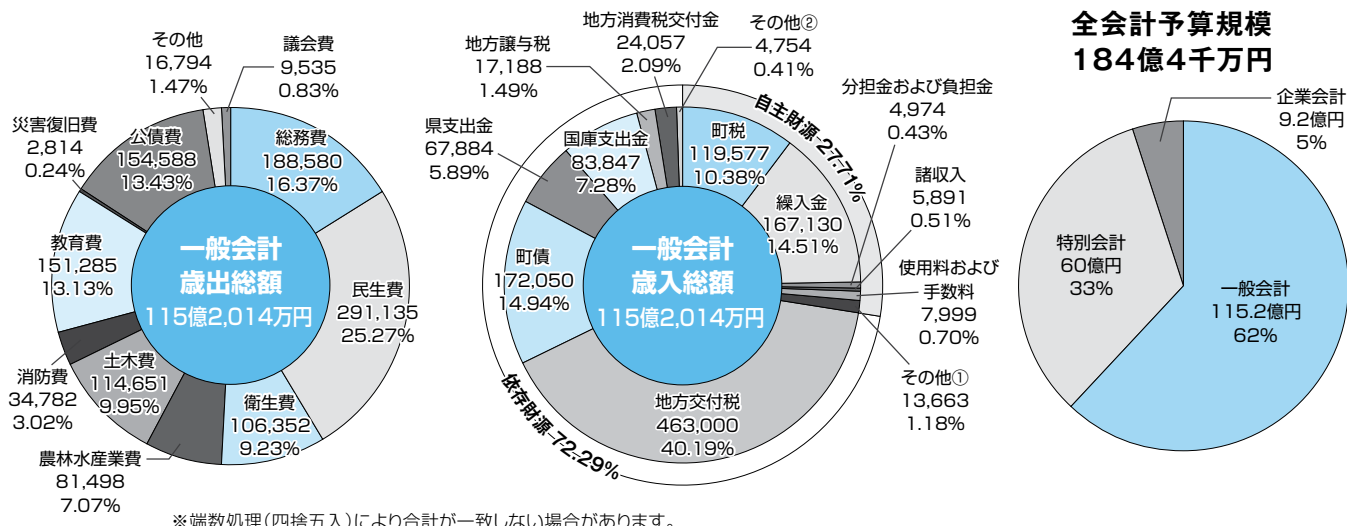
山本委員



黄福タクシー運行事業

安定経営により町民の生活交通の安全と利用性の確保を求める。

令和3年度美咲町歳入歳出当初予算



※端数処理(四捨五入)により合計が一致しない場合があります。

財政用語【解説】

[町債]…事業の財源に充てるため国などから借りたお金
[国・県支出金]…町が行う事業に対して国・県から補助されるお金
[地方交付税]…町の財政力に応じて国から交付されるお金
[民生費]…児童・障がい者・高齢者福祉などの社会保障経費

[総務費]…公共施設管理、国際交流、交通安全対策などの経費
[教育費]…小・中学校、公民館、図書館、生涯学習を推進するための経費
[公債費]…事業を行うときに借りたお金の返済金

産業・建設

主な事業 農林業振興、観光振興、道路整備、災害復旧、企業誘致など

農林水産業費	8億1,498万円
土木費	11億4,651万円



貝阿彌委員

河川などの自然災害防止事業

河川の浚渫工事や越水箇所のパラペット工事など行い自然災害の未然防止を求める。



形井委員

町道などの道路新設改良整備

地域住民および通行者が安心して通行できるよう道路改良工事を求める。



岩野委員

城下町と黄福のまち観光産業創造事業

美咲DMOにおいて多彩な美咲町ファンを増やし経済効果や活性化を求める。

福祉・教育



金谷委員

新型コロナウイルスワクチン接種

個人の意思を尊重しながら全ての住民にワクチン接種がスムーズに行き渡るよう調整を求める。

特別会計・公営企業会計

主な事業 みさきネット、国民健康保険、介護保険、上・下水道など

特別会計事業	59億9,973万円
公営企業会計事業	9億2,280万円



延原委員

柵原公共下水道整備事業

国庫補助の活用と施設の集約による経営の効率化・コストの削減を求める。

特別会計当初予算の内訳

みさきネット事業	6億2,393万円
町営バス運行事業	3会計 6,040万円
国保・介護保険事業など	6会計 44億6,073万円
下水道事業	3会計 8億3,243万円
その他	3会計 2,224万円
16特別会計の合計	59億9,973万円

条 例

【美咲町役場の位置を変更】

美咲町役場の位置を定める
条例の一部改正

美咲町役場本庁舎を現在地
「久米郡美咲町原田1735番
地」から「久米郡美咲町原田2
144番地1」に改める。

【消防団の訓練場を設置】

美咲町消防防災訓練場の設置
及び管理に関する条例

美咲町消防団が行う訓練、
技能習得、地域防災力の向上
に寄与する活動に使用すること
を目的とする。

【督促手数料の廃止】

美咲町税外収入金に係る督
促及び延滞金の徴収条例の
一部改正

美咲町私法的収入の督促状
発行手数料を定額で徴すること
が適当でないため廃止する。

【給付対象に精神障害者を加
える】

美咲町心身障害者医療費給
付条例の一部改正

医療費の給付対象に重度の
精神障害者を加えるため関係
条例の改正を行う。

移転に向けての骨格づくり

一般会計当初予算など58議案が議決されました。

多世代交流拠点の整備

地域の活性化を促進するため、庁舎、議会、
保健・福祉、生涯学習、産業振興の機能を集
約した複合施設を整備する。

〔企画管理費 1億2,000万円〕



義務教育学校建設を推進

(仮称) 柵原学園と(仮称) 旭学園開校に向
け、事業を推進する。

〔学校建設費 6億6,822万円〕



ふるさと納税特産品贈呈

ふるさと納税者への返礼品として特産品を贈
呈します。

〔ふるさと納税費 3,644万円〕



新型コロナワクチン接種

4月以降にワクチン接種無料クーポン券が順
次発送されます。

〔感染症対策費 5,332万円〕



3月議会

でこんなことが
決まりました

本庁舎の住所を変更

令和3年3月1日から19日まで定例議会が招集され

産地生産基盤パワーアップ事業

ぶどうの産地化を確立することを目指し、露地栽培と施設栽培の拡大のための生産資材導入を支援する。

〔農業振興総務費 3,940万円〕



道路維持管理作業業務委託

各地域に道路作業員を2人ずつ配置して、町道管理に迅速な対応ができる体制を整備する。

〔道路維持費 4,569万円〕



○は賛成 ×は反対 (議長は裁決に加わりません)		松島議員	金合議員	山本議員	貝阿彌議員	岩野議員	江原議員	松田議員	林田議員	左居議員	延原議員	形井議員	藤井議員	山田議員
議案第36号	令和3年度美咲町介護保険事業特別会計当初予算	議長	○	○	○	○	○	○	欠席	○	○	○	×	○
議案第52号	美咲町介護保険条例の一部を改正する条例	議長	○	○	×	○	○	○	欠席	○	○	×	×	○

【議案に対する討論】

議案第52号	美咲町介護保険条例の一部を改正する条例	〔条例改正に反対〕 介護保険法において適正な保険料を算定しているのであれば過大な余剰金を来期に持ち越すことへの改善策が必要であり条例改正に反対する。	藤井議員 形井議員
		〔条例制定に賛成〕 次世代に負担をかけるリスクを避けるため赤字にならないよう算定することを踏まえていることから条例改正に賛成する。	左居議員 山本議員

意見の分かれた議案

議員発議

美咲町議会会議規則の一部改正

男女の議員が活動しやすい環境整備の一環として出産、育児、介護などを欠席の事由にできるよう改める。

美咲町議会議員政治倫理規定の一部改正

議会議員へのタブレット端末等の貸与に伴い、「公費から支弁された物品の使用に当たっては、その目的に従って、常に適切に行うこと」を加える。

美咲町議会報告会実施要項の一部改正

議会基本条例の改正に伴い、「第2条報告会は原則として同一年度内に1回以上開催し、第4条及び第5条で定める班を単位として行うものとする。ただし、合同して開催することもある。第2項報告会の日時、場所は議会運営委員会で検討し開催する」に改める。

委員会 の活動

総務・産業常任委員会からの報告

総務・産業常任委員会は、総務課、理財課、地域みらい課、くらし安全課、上下水道課、建設課、産業観光課が所管する予算その他の案件について審査を担当しています。

委員長／山本宏治 副委員長／延原正憲 委員／松田英二、江原耕司、岩野正則、貝阿彌幸善の6人で審査しています。

【総務課】 コロナの影響で減額補正

問 2,112万8,000円の減額補正の内訳は。

答 職員研修費、特別定額給付金事業、公用車購入事業、選挙管理委員会関係などを精査し減額とした。

【理財課】 行財政改革大綱の策定

問 美咲町行財政改革大綱「美咲町経営マネジメント指針」の今後の予定は。

答 行財政改革大綱の審議会と本部会を開催。3月15日をめどに答申が出される。

【くらし安全課】 みさきネット事業減額補正

問 みさきネットの予算が2,000万円以上減額になった主な原因は何か。

答 特別会計の事業費の精算によるもの。



太陽の広場(打穴中地内)

消防団防災訓練場の現地視察を行った。

LED照明が完成し、夜間の使用が可能となり幅広い分野での利用が望まれる。

【建設課】 防災・安全交付事業の増額

問 防災・安全交付事業の国庫補助3次補正での内定箇所は。

答 旭地域の福見線設計委託費であり、今後地質調査などを行いたいと考えている。

【産業観光課】 事業継続支援助成金の減額

問 事業所助成金および事業継続支援助成金減額の内容は。

答 申請件数が予測を下回ったため減額となった。

【地域みらい課】 旧藤原保育園の除却

問 公有財産除却の対象はどこか。

答 今年度は旧藤原保育園の除却のみを実施した。

民生・教育常任委員会からの報告

民生・教育常任委員会は、住民税務課、保険年金課、健康推進課、徴収対策室、福祉事務所、教育総務課、生涯学習課が所管する予算その他の案件について審査を担当しています。

委員長／左居喜次 副委員長／形井 圓 委員／山田雄二、藤井智江、林田 実、金谷高子の6人で審査しています。

【住民税務課】 固定資産税歳入20%増

問 固定資産税が全体の20%を占める多額の補正は、もっと早い段階で対応できたのでは。

答 どのタイミングで歳入として確保できるか不明だった。予算の課題見積もりにならないよう留意していた。

【徴収対策室】 督促発行手数料

問 督促発行手数料の一部について徴収を廃止する理由は。

答 私法的収入金の督促発行手数料を定額で徴収することは適当でなくなったため廃止する。

【健康推進課】 予防接種費用

問 新型コロナウイルスワクチン予防接種による増額か。

答 定期インフルエンザ（65歳以上）の接種について、今年度全額補助による不足分の増額によるもの。



加美小学校大規模改修(原田地区)

加美小学校大規模改修第Ⅱ期分の現地視察を行い工事進捗状況を確認した。

工事は計画通り進んでおり、完成が待ち望まれる。

【福祉事務所】 老人憩いの家指定管理料

問 老人憩いの家指定管理料算出の統一ができていないのでは。

答 電気代、水道代、下水道、ガス、灯油などの使用料が施設によって異なるため価格に違いが生じている。

【教育総務課】 (仮称)柵原学園学校建設事業

問 柵原地区義務教育学校費・義務教育学校建設事業の内訳は。

答 主に造成工事費になり、5億3,000万円などが計上。

【生涯学習課】 新型コロナ感染防止対策

問 地方創生臨時交付金事業を次年度へ繰り越す理由は。

答 中央運動公園は入札が不調に終わり仕様書変更等を行った。エイコンスタジアムは見積の提出に期間を要した。

委員会 の活動

議会改革特別委員会からの報告

議会改革特別委員会は、議会の制度がその時々的情勢に適しているかを検証し、議会活性化に向けた議会改革の検討を担当しています。

委員長／岩野正則 副委員長／藤井智江 ほかに全議員を委員とする13人で審査しています。

2月1日および18日に議会改革特別委員会を開催し、「美咲町議会会議規則」、「議会報告会実施要綱」、「議会議員政治倫理規定」の内容について審査を行った。

全国町村議会議長会から示された「標準」町村議会会議規則の改正に伴い第2条を「議員は、公務、傷病、出産、育児、看護、介護、配偶者の出産補助その他のやむを得ない事由のため」に改め、第89条の請願者の記載事項等については請願者の利便性の向上を図るため「請願者が署名又は記名押印しなければならない」に改める。議会報告会実施要綱は第2条を「報告会は原則として同一年度以内に1回以上開催」に改正し、議会議員政治倫理規定については今後のタブレット端末等の貸与に伴い「公費から支弁された物品の使用に当たっては、その目的に従って、常に適切に行うこと」の一文を新たに加えることが決定した。

3月定例議会において以上3件を成立させることで意見が一致した。

2月臨時会でこんなことが決まりました

令和3年2月1日に臨時議会が招集され3議案が議決されました。

議案第1号

【専決処分の承認を求める】

昨年12月定例会閉会后、国からひとり親世帯臨時特別給付金基本給付の再支給を年内に行うことという指示があり、92万2,000円の補正予算を行う。

議案第2号

【令和2年度美咲町一般会計補正予算(第9号)】

国から補助金として支給される新型コロナウイルスワクチン接種事業に係る事業費と事務費の補正予算1,194万6,000円を行う。

議案第3号

【岡山市町村税整理組合からの脱退】

滞納債権の徴収体制を町単独で構築することが可能となり、行財政改革の一環として行うため脱退する。

表彰

地方自治の進展に尽力

議員活動を通じて多年にわたる地方自治の進展に尽くした功績が認められ、美咲町議会から山本議員、松島議員、林田議員が受賞しました。

◆全国町村議会議長会

自治功労者表彰



山本 宏治議員

◆全国町村議会議長会

自治功労者表彰



松島 啓議員

◆岡山県町村議会議長会

自治功労者表彰



林田 実議員

訂正とお詫び

【訂正】議会だより63号の要望4号に関する記事において、久米郡商工会会長名に誤りがありました。正しくは会長 大崎俊男氏に訂正してお詫び申し上げます。

町政を問う

一般質問は町民を代表し、

町長・教育長などに

町の方針や施策を問います。

ページ	議員名	質問内容
14	形井 圓	1. 第8期介護保険料の見込みは 2. 補助金の見直し状況は
15	延原 正憲	1. 有害鳥獣駆除の対策は 2. 老朽危険家屋の除却推進策は
16	左居 喜次	1. どう進めるワクチン接種 2. 役割を持ちながら共に暮らす町へ
17	貝阿彌幸善	1. 拠点整備事業費70億円の財源は 2. 拠点を結ぶ循環をどう考えるか
18	藤井 智江	1. 介護保険計画は適正か 2. 子どもたちの通学支援は ◇ 国民健康保険税の引き下げはできないか ◇ コロナ禍による町民の負担軽減を

ページ	議員名	質問内容
19	金谷 高子	1. コロナ感染の相談窓口は 2. ワクチン接種の周知徹底は
20	松島 啓	1. 庁内デジタル化の推進は急務 2. 英語特区を全町に広げるべき ◇ コロナ禍においての関係人口の創出・拡大は
21	松田 英二	1. 公共施設の跡地活用策への考えは
	山本 宏治	1. 黄福タクシーの見直しはできないか

議会だよりには、2問まで掲載しています。
掲載できなかった質問は◇で表示しています。

質問 第8期介護保険料の見込みは

答弁 基準額6,300円を見込む

形井 圓(かたい まどか)議員



問 令和2年度の介護保険事業実績および介護保険給付費準備基金の現在高と多額の剰余金が出た理由を示せ。

また第8期の保険料の見込みは。

答 山崎保険年金課長 令和3年度への繰越し予定額は、約6,500万円。積立金は2億3,400万円。第8期介護保険料は基準額6,300円を見込んでいる。第8期中の基金取崩額は、1億4,000万円を予定している。

問 第7期までの決算で合計3億円の過大徴収となっている。これは1人あたり、5万3,300円の払い過ぎとなる計算である。納め過ぎた3億円は、第8期の原資とすべきではないか。

答 宇佐見政策推進監 保険料は次の3年間を見込んで計画するもので、実績ではない。払い過ぎたとの認識はしていない。

介護保険料検討表

8期計画期間に必要な経費(3年分)		次期以降に向け残したい額	8期計画の原資として使える額		第1号被保険者数(3年間)	推定保険料(月額)	参 考	
第1号被保険者負担相当額	変動推定分 ※負担相当額の10%		R2末の基金額	2年度末の繰越予測額			推定保険料(R7)	上昇率
(a)	(A)	(B)	(b)	(c)	(d)	(e)	(f)	(f/e-1)
(1,327,310千円)	(132,700千円)		(234,200千円)	(65,800千円)				
1,460,010千円		27,200千円	300,000千円		15,862人	6,300円	7,439円	18.07%

実績と計画に差が出た場合は、次の期の保険料で相殺する。今回の積算は3億円の剰余分については抑制する原資にしている。

質問 補助金の見直し状況は

答弁 美咲町行財政改革で行っていく

補助金



美咲町経営マネジメント指針
「賢く収縮するまちづくり」に向けた
行財政改革の取組

令和3(2021)年度～令和6(2024)年度

令和3(2021)年3月
美咲町

問 令和2年6月議会において、補助金の見直しを質問した。その後どのような見直しをしたのか。

答 青野町長

補助金を含めた事業について、美咲町行財政改革大綱経営マネジメント指針で見直しを行っている。間もなく行財政改革審議会から答申をされる。

今後、私が本部長を務める美咲町行財政改革推進本部で審議会の意見をお聞きしながら、事業仕分け見直しを進めていきたい。

答 忠政副町長
今年度、10年ぶ

りに着手した行革の取り組みは、これまでに5回の行財政改革審議会を開催し、委員の方からさまざまな意見を聞いてきた。

美咲町経営マネジメント指針は、令和6年度までの計画となっている。審議会においてこの実施計画を中心に、進行状況や取り組みの検証を定期的に行っていく。

委員の人に意見をいただくながら、立ち止まることなく事業の見直しを進めていく予定である。



延原正憲(のぶはら まさのり)議員

質問 有害鳥獣駆除の対策は

答弁 有効な提言を求めたい

問 美咲町の有害鳥獣駆除班員の懸命な取り組みにもかかわらず農作物などの被害は依然として減少していない。

①鳥獣被害防止対策協議会の開催状況と審議内容は。

②有害鳥獣捕獲補助金の支給方法の変更は。

③捕獲獣のクリーンセンターへの焼却搬入の実績は。

答 立石産業観光課長 ①協議会は毎年1回6月頃に開催し、主に国庫補助防護柵設置などを審議している。

答 青野町長 鳥獣被害対策は大変大きな問題であり、有効なご提言があればいただきたい。

答 平住民税務課長 ③平成29年度28件、30年度63件、令和元年度83件である。

答 国・県の補助金は確定前での立替払いが困難である。

答 ②町の補助金の支払いは令和3年度から年3回に増やす予定。

今後は鳥獣被害を減らすための幅広い議論にも取り組みたい。



山に帰りたいよ～

質問

老朽危険家屋の除却推進策は

答弁

新たな補助制度を検討している

問 住民の安全・安心の観点から、老朽危険家屋の除却推進は喫緊の課題である。

①美咲町空家等対策協議会の開催状況と特定空家等の認定状況は。

②除却推進の新たな補助制度の検討状況は。

③固定資産税の住宅用地の特例措置の適用が除却の障害となっているのでは。



早く撤去してほしいな

答 光嶋地域みらい課長 ①本年度の協議会は2月25日に開催した。特定空家等の認定実績はまだない。候補は4件を予定。

②解体工事の補助金を150万円に増額したが、活用実績が伸びない。新たな補助制度は。

答 平住民税務課長 ③特例措置の見直しには慎重な検討が必要。

※特定空家：倒壊等危険な状態にある家屋のこと。

質問 どう進めるワクチン接種

答弁 関係機関と連携し接種体制確立へ



左居喜次(さこ よしつぐ) 議員

問

新型コロナウイルス感染症の発症を予防し、死亡者や重症者をできる限り減らし、結果として新型コロナウイルス感染症のまん延の防止を図るため、国費によってワクチン接種が行われる。

本町の受け入れ態勢および接種方法を示さしたい。

答

清水健康推進課長 個別接種体制については、全県共同体制を構築し、県内の「接種実施医療機関」であれば、どの医療機関でも接種が受けられるよう検討している。また、ワクチンの供



いたくない、いたくない、いたくない

給量や接種状況により、集団接種も行えるよう、県で統一して、体制整備を進めている。

高齢者施設に入所している人については、施設で接種ができるよう体制整備を進めている。

答

青野町長

岡山県においては、県と市町村で構成する「岡山県新型コロナウイルス接種体制確保協議会」で接種体制の検討を進めている。本町としては、協議会の方針を基本とし、県や医師会そして関係市町村と連携し、接種体制確立に努める。

質問 役割を持ちながら共に暮らす町へ

答弁 自立生活へ向け寄り添い支援を推進



問

ひきこもりの現状を示せ。

また、ひきこもりの状態にある人や、生き辛さを抱えている人をしっかり受け止め、あらゆる人々が孤立することなく、役割を持ちながら共に暮らすことができる町を目指せな

答

牧野福祉事務所長

全国では40歳から64歳までのひきこもりが61万3,000人いると推計されている。町内では、親戚などからの相談件数が、令和元年度が1件、2年度が1月までに3件。親の年代は70代から80代、子どもは30代から40代で、子どもはいずれも男性である。

答

青野町長

ひきこもり支援は、ひきこもりを正しく理解することから始まり、地域に理解者を増やすことが地域支援の広がりにつながる。町内には支援を必要

全国のひきこもり状態にある人の推計数

ひきこもりの状態	平成27年度調査 (15~39歳)	平成30年度調査 (40~64歳)	合計(万人)
趣味の用事のときだけ外出する	36.5	24.8	61.3
近所のコンビニなどには出かける	12.1	27.4	39.5
自室からは出るが、家からは出ない 又は自室からほとんど出ない	5.5	9.1	14.6
合 計	54.1	61.3	115.4

内閣府が実施した平成27年度(15~39歳を対象)の調査と平成30年度(40~64歳を対象)の調査を集計

とする多くの家庭が、まだ相談できず生活をしている事と思う。個々に合った支援を持ち自立した自分らしい生活ができるよう寄り添い、支援を推進していく。



質問

拠点整備事業費70億円の財源は

答弁

有利な財源を検討して進める

貝阿彌幸善（かいあみ ゆきよし）議員

問

三地域拠点整備事業の総事業費70億円の内訳は柵原地域40億円、旭地域10億円、中央地域20億円との説明だった。

財源と返済計画、年度ごとに占める借金の割合は。

答

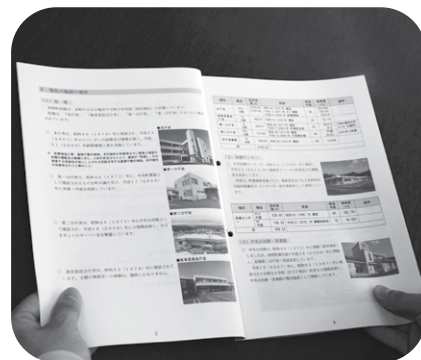
青野町長

令和6年度までしか利用できない合併特例債の利用で、住民へのサービスを維持し将来にわたる公共施設の維持管理コストの低減を図る。

答

篠原理財課長

三拠点整備事業の財源について、柵原地域義務教育学校は、地方債、過疎債、基金、国庫補助金などを利用



どうする町の未来

する。旭地域と中央地域についても地方債、過疎債、基金などを利用する。合併特例債は95%まで対象となり、そのうち7割が交付税として返ってくる。

返済と公債費の割合は、実質公債費比率が18%の水準を超えないように繰り上げ償還を計画的に行う。

健全な財政運営に努め将来に負担をかけない、有利な財源を検討し事業を進める。

答

井上政策推進監

70億円の事業費のうちおおむね30億円程度が町の持ち出し部分で、20年から30年かけて返済していく。

質問

拠点を結ぶ循環をどう考えるか

答弁

住民主体のネットワークに期待

問

美咲町多世代交流拠点整備事業の拠点をつなぐ循環により施設の相互利用を促進することが大きな成功のかぎとなる。そのためには（仮称）柵原学園と美作岡山道路、旭地域と国道429号線、中央地域とJR津山線、国道53号線の利用促進など拠点間を結ぶ現状の道路網では、解決しなければならぬさまざまな問題があると考える。

事業の成功に向けた協議は進めているのか。

答

青野町長

複合施設の機能などについては、まちなぎわいづくり、多世代交流の進め方など美咲町みらいデザイン

検討委員会や住民説明、ワークショップを通じて施設の機能が最大限に発揮できる検討を進めていく。

地域の特色や特性、地域資源、文化など地域にしかない交流拠点を創り住民主体の多様な活動で、連携協力する。美作岡山道路や国道429号、空港津山道路は完成すれば相当期待できる道路である。三拠点を結ぶアクセスの改善に努めていく。



早期整備が望まれる拠点

質問 介護保険計画は適正か

答弁 検討重ね適正な計画である



藤井智江（ふじい ともえ）議員

問 第8期介護保険計画について問う。

①パブリックコメントは何人から、何件あったか。

②保険者は誰か。

③サービス給付費の見込みは適正か。

④繰越金および基金はいくらあるか。

⑤介護保険料はいくらか。

答 山崎保険年金課長
①3人から5件の意見。

②美咲町。

③適正である。

④繰越金6,500万円。基金残高2億3,400万円。

⑤6,300円を見込む。

問 介護保険計画は3年間について行

い、多額の繰越金や基金を残すべきではない。

適切なサービスを行い、

ほぼ使い切り、多額の繰越金を残さないことが原則。保険者として、

住民の立場に立った計画が必要ではないか。

過大積算で町民は高額

単位：千円

	介護保険料	繰越金	基金	変動推定10%	次期以降に残す
第6期	7,800円				
第7期	7,000円	65,800	234,200		
		300,000			
第8期	6,300円		160,000	132,700	27,200
				159,900	

な保険料を払い3億円という余剰金は、8期の保険料を抑え、還元するしかない。6,300円ではまだ還元できない。

答 また、配食サービスが全町でできないか。

山崎保険年金課長
配食サービスは美咲町社会福祉協議会と連携して進めている。介護保険料6,300円は検討を重ねた上で見込んでいる。

質問 子どもたちの通学支援は

答弁 専門部会で検討を進めている



問 子どもたちの通学について問う。

①林野高校、勝間田高校への通学支援は。

②美作市営バス回数券の受託販売はできないか。

③小学生の徒歩、中学生自転車通学の範囲は。

④通学路の安全点検はできているか。

答 浦上くらし安全課長
①林野高校へは、美作市営バスの運行に年間100万円を負担している。

②バス回数券の車内販売を要望し協議する。

答 神坂教育総務課長
③小学校の徒歩通学は3キロ、中学校は自転車通学6キロ。

④学校長が教育委員会を通じて道路管理者な

ら、関係機関に届け出ており、改善要望をする。

問 柵原地域から勝間田方面へは公共交通機関がない。黄福タクシー制度に高校生を加えられないか。

また県道勝央仁堀中線大戸下地内鳥越中橋付近など多くの通学路では、道幅が狭く危険である。

答 （仮称）柵原学園での通学方法についてどのように考えているか。

答 浦上くらし安全課長
高校生に黄福タクシーは使えない。

答 神坂教育総務課長
柵原地域義務教育学校開校準備委員会の中の専門部会で検討する。



危険すぎる道路



金谷高子(かなだに たかこ)議員

質問 コロナ感染の相談窓口は

答弁 窓口の設置はしていないが担当課で対応

問 新型コロナウイルスの感染拡大が収まらず、ストレスや不安を感じ周囲の人にも話せず、生きづらさを抱えている。早めの相談が大切である。生活の維持が困難になっている人が生活保護の申請をためらい、健康を害して深刻な状況になっている事例もある。

答 青野町長
① コロナ感染窓口としての設置はしていないが、身体や心の相談は担当課で電話相談や面談をしている。内容によっては県が設置している24時間対応の一般健康相談窓口を勧めている。



気軽に相談を

問 今、一番供給が待ち望まれているのは、新型コロナウイルスのワクチンである。各自治体もワクチン接種の準備が本格化するが、美咲町の状況はどのようを実施するのか。

答 清水健康推進課長
① 告知放送だけでは、高齢者の多くはわからないこともある。民生委員や愛育、栄養委員の訪問で確認をお願いしていきたい。

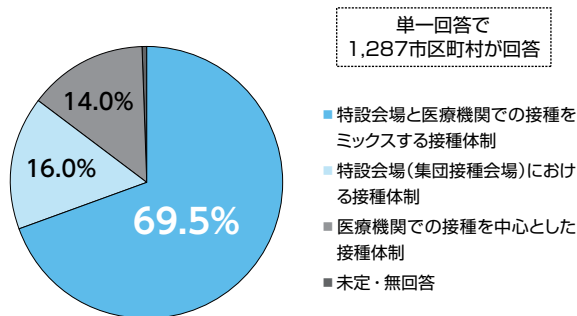
質問

ワクチン接種の周知徹底は

答弁

各委員の訪問で確認していく

検討中の新型コロナワクチンの接種体制



実施期間: 2021年2月28日~3月7日

② 優先接種の対象人数およびかかりつけ医でも接種できるのか。

③ 接種後、副反応の状況になったときの対応は。

④ ワクチン接種後、アナフィラキシーを発症しないかを15分以上は接種した会場で状態を観察する。

質問 庁内デジタル化の推進は急務

答弁 RPAの実証実験を行いたい



松島 啓(まつしま ひろむ)議員



議会もタブレットでデジタル化

※RPA…ロボティック・プロセス・オートメーションの略、人工知能を備えたロボット技術で事務作業を自動化・効率化すること。

問 政府は、本年9月にデジタル庁を創設し、デジタル社会の形成を進める法案を決定した。特にコロナ禍において、国内でのデジタル化の遅れが課題となった。

本町において、住民サービスの向上および業務の効率化のためにも庁内のデジタル化は急務である。組織体制の構築など、今後の計画は。

答 青野町長 政府によるデジタル庁の創設と施策の展開に注視し、新たなデジタル社会に柔軟かつ即座に対応できる体制を整えたい。

LGWANは、機密性の高い情報の安全を最優先しており、外部への接続は難しい。

答 井上政策推進監 AI(人工知能)やRPAなどで役場の事務効率化を図りたい。現在、岡山中央情報公社と連携し費用対効果など調査している。

来年度は、RPA導入の実証実験を考えている。

質問 英語特区を全町に広げるべき

答弁 特色を生かした取り組みを行う



問 本年度から文部科学省の教育課程特例校として、旭地域で取り組まれている英語特区の内容および来年度の計画は。

また今後は、町内全小中学校で取り組むべきではないか。

答 黒瀬教育長 旭小学校では、1年生から英語授業を行っている。ALT(外国語指導助手)による発話や、子ども同士のコミュニケーション活動を取り入れて、英語環境の充実および英語検定ジュニアの受験で英語力を確認している。また、英語絵本の読み聞かせを支援ボランティア

イアにしていきたい。来年度は、この取り組みを継続、拡充し、英会話を通じて自らのことを主張、発信できる能力を身につけてもらいたい。

今後、英会話教室の受講生と旭小・中学校との交流も行う。将来は、さくらまつりなどに外国の人を招き、小・中学生に英語ボランティアとして案内ができるようになるべく考えている。

町内3中学校区ごとの特色を生かした、それぞれの教育課題への取り組みを行っていき



英語もできる旭小学校



松田英二(まつだ えいじ)議員

質問

公共施設の跡地活用策への考えは

答弁

総合的な観点から判断していく

公共施設跡地活用への取り組み

- 運用基準の確立（起業・福祉・教育など）
- 地元自治会などとの協議
- 福祉法人・学校法人などとの協議
- 岡山県東京事務所・大阪事務所との接触
- 関係機関ホームページでの公募

問

公共施設の維持管理には多額の予算が必要となり、町の財政を圧迫する一因ともなる。

一定の役割を終えた公共施設の跡地活用策について町はどのような考えを持っているのか。

答

篠原理財課長

地域ごとの状況や特性など施設の最適化を進めるための公共施設適正配置計画および個別計画を策定して対応する。

問

確立

合併した町では①跡地運用基準の

- ② 地元自治会との協議
- ③ 福祉法人・学校法人

などへの相談

- ④ 岡山県東京事務所・大阪事務所との接触
- ⑤ 関係機関ホームページへの掲載 など

さまざまな取り組みが行われ成功事例が発生している。

本町においても跡地の無償譲渡などを含め、先進事例に習った取り組みが必要である。

答

青野町長

地域の拠点や民間への譲渡に対して、住民の理解、地域の活性化、将来の財政負担軽減など総合的な観点から今後判断していかねければならない。

質問

黄福タクシーの見直しはできないか

答弁

いろいろな観点を踏まえ検討したい



山本宏治(やまもと こうじ)議員

問

黄福タクシーは平成26年度から運行している。

現行の地域間は330円で運行、町内間は1,000円での運行、町外は1万円までが半額での運行をしている。地域間の運行費用を見直し、町外の医療機関への運行費用を2割負担にできないか。

答

また医療利用券を発行してみてもどうか。浦上くらし安全課長 黄福タクシーの登録者は3,161人で年間の負担金は約7,200万円が必要である。

アンケートでは現行のシステムの希望が多く、町外への利用者の7割が医療機関への利用である。今後、見直しについて状況調査、

美咲町公共交通会議などで検討したい。

また料金設定および年齢要件なども考えて利用券の発行に向けても前向きに考えたい。

答

井上政策推進官

美咲町の独自の運営であるが、福祉バスより数百万円多くの経費が必要になっている。

答

青野町長

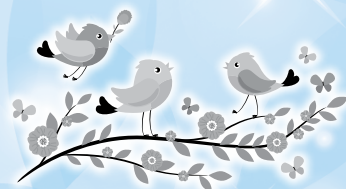
現状の利用が良いためアンケートが9割に上り、公共交通会議でも料金設定、年齢設定の要件についていろいろな意見がある。今後、状況調査を行い、いろいろな観点を踏まえ検討したい。

使えるタクシー会社

- 有本タクシー（錦織）
- 西川タクシー（西川）
- 久米タクシー（久木）
- 美咲タクシー（打穴中）
- 介護タクシーそよ風（周佐）
- 介護タクシーみあげ（行信）

※介護タクシー利用には条件があります。

づくりへの抱負



4期目
まつだ えいじ
松田 英二 議員

旭・中央・柵原それぞれの地域で大規模プロジェクトが始動します。正に今ここから新しい町を作り上げていこうとする夢のある事業です。完成した施設を活用して10年後・20年後の未来を語り合えるまちづくりを目指します。

- ・座右の銘:情は人の為ならず巡り巡って我が身に返る
- ・お薦めの書籍:南総里見八犬伝



5期目
まつしま ひろむ
松島 啓 議員

地域の存続を賭けた4年間。町の3大事業である多世代交流拠点整備、義務教育学校建設に積極的提言を行い持続可能で元気なまちづくりに取り組みます。

責務を果たし、皆さまから信頼され、品格ある議会となるよう頑張ります。

- ・座右の銘:真実一路
- ・お薦めの書籍:たすきがけの湯布院



5期目
やまもと こうじ
山本 宏治 議員

今まで培ってきた議会経験で、大型プロジェクトに対し是々非々で取り組みます。少子高齢化、空き家対策、新型コロナウイルス感染予防など地域の問題点については、早急な対応ができる体制づくりを目指していきます。

- ・座右の銘:初心忘るべからず



2期目
ふじい ともえ
藤井 智江 議員

町民の皆さまが、「町民こそ政治の主人公」と実感ができる、町民参画のまちづくりが進められるように全力を尽くします。

町民の負託に応えられるように、町民の声をまっすぐに町政へ届けます。

- ・座右の銘:明けない夜はない
- ・お薦めの書籍:学校ここにある希望



3期目
かた い まどか
形井 圓 議員

恩は石に刻め…我が家の家訓です。

町民の皆さま方からお受けしたこれまでのご恩、心に深く刻みます。明日からの議員活動、皆さま方のご意見ご要望をしっかりと聞きしその実現のため力の限り頑張っておりまます。

- ・座右の銘:恩は石に刻め
- ・お薦めの書籍:心



3期目
さ こ よしつぐ
左居 喜次 議員

くらしに安心・地域に活力を!福祉の充実と生活環境の整備を進め、健やかな暮らしの実現により、安全に安心して暮らせるまちづくりに取り組みます。

また、地域産業の振興による活力あるまちづくりを目指します。

- ・座右の銘:恕
- ・お薦めの書籍:とんび



1期目
のりよし ようすけ
則吉 洋介 議員

新人ですが長年の自治会活動で勉強した地元の問題を町民の皆さま方と一緒に、子育て、教育の充実、農業・商工業の発展、少子高齢化対策、防災力強化などによる安心安全な町づくりに取り組んでまいります。

- ・座右の銘:一意専心
- ・お薦めの書籍:豊臣秀吉「太閤記」の人間学



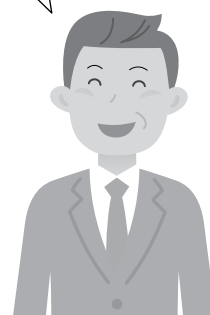
1期目
み ふね ひろあき
三船 博之 議員

「人と人との絆」を大切に、災害に強く生活の安心安全、人にやさしいまちづくりに貢献し、次世代に誇りが持てる美咲町の創設に力を尽くします。

また、議会改革にも積極的に取り組み、行政と共に力強い美咲町を目指します。

- ・座右の銘:敬天愛人

町民の皆さま、
どうぞよろしく
お願い致します。



新議会 始動!!

14人のまち

任期満了に伴う町議会議員選挙が

4月11日に行われ14人の新議員が決まりました。

各議員のまちづくりへの抱負、
座右の銘、お薦めの書籍をお知らせいたします。



3期目

のぶはら まさのり
延原 正憲 議員

「健康で活力のある元気な美咲町」を創るためには、今何が課題でどのように解決すべきかを常に念頭に議員活動が続けてまいります。

「安全で安心して生活できるまちづくり」に努力します。

- 座右の銘：花は花らしく
- お薦めの書籍：真田太平記



1期目

やぶき いちろう
矢吹 一郎 議員

皆さまの温かいご支援をいただき初めて議会に押し上げて頂きました。住民の皆さまが希望を持って暮らし一人ひとりが輝ける美咲町を目指します。徹底した現場主義を貫きお一人の声を大切に議員活動に生かしてまいります。

- 座右の銘：誠実一路
- お薦めの書籍：永遠の都



1期目

やまもと たすく
山本 資 議員

さまざま課題に取り組み、安心安全な地域づくり、潤いあるまちづくり、議会活動を皆さまに伝達し、町政への関心を高め、議会改革にも取り組み「ひと 輝く まち みさき」を目指します。

- 座右の銘：あきらめたらそこで試合終了
- お薦めの書籍：野口英世物語



2期目

こばやし たつお
小林 達夫 議員

お金を使う町政からお金を使っても生み出す町政に変えて行く事が町の生き残りになると思います。耕作放棄地、空き家等を活用して雇用を生み出し活気ある町づくりをしていき若者が1人でも多く住み続ける町にしていきたい。

- 座右の銘：虎穴に入らずんば虎子を得ず
- お薦めの書籍：世界の黒幕



1期目

いたがき まさとし
板垣 正寿 議員

里山文化を子どもたちへ。そのためにまずは美咲町の顔とも言える、日本棚田百選の大坪和西棚田を守る政策をみんなで考えましょう。そしてそれをモデルとし、美咲町全体に広げましょう。里山文化継承☆ミサキ未来万歳。

- 座右の銘：想い描く生涯芸術
- お薦めの書籍：アマンジャクの星とり



1期目

なかにし れお
中西 伶王 議員

私自身、まだまだ勉強させていただく身ですが、「未来のための町づくり」と掲げた言葉のとおり、美咲町の未来のため皆さまのご意見ご要望をしっかりと聞き、これからの4年間議員活動を頑張ってまいります。

- 座右の銘：敬天愛人
- お薦めの書籍：鏡の法則

14人の新議員が決まりました。
安心安全な町づくりを目指して
取り組んでまいります。



新生美咲町議会に期待します!!

旭地域

★飯田 純子さん

美咲町のあるべき未来の姿をイメージして、私たち一人ひとりの困りごとについて一緒に解決策を見いだすため、「気づき」「正しく知り」「寄り添う」議会であってほしい。



柵原地域

★金崎 耕三さん

今後さらに少子高齢化が加速する美咲町において、議会への期待がますます高まるものと考えます。各議員の活躍に大変期待しております。



中央地域

★杉山 邦彦さん

議会の本分は、出身地にこだわらず、全体の奉仕者として将来を見据えた町のランドデザインを描いて政策を提言していくような活動に期待しています。



柵原地域

★朝木 美幸さん

私たち町民にとって身近で相談しやすい議会になることを望みます。町民の声・要望が町政に反映され「美咲町に住んでよかった」と思えるよう情熱を持って活動してください。



中央地域

★石原 敬子さん

高齢者の見守り活動を続けていますが、一人暮らしの高齢者の生活が心配です。皆が住み慣れた地域で安心して暮らしていけるように住民の目線に立った活動に期待します。



旭地域

★結石 公裕さん

地方での人口減少は避けられない時代だと思います。減っていく人口の中で、豊かさを感じられる町にしていきたい。「住民中心で地域を守る」と呼び掛けられていますが、住民負担が増えるばかりです。



編集 後記

任期満了に伴う議会議員選挙

が4月11日に行われ14人の議員が決まりました。

これより新生美咲町議会がスタートします。

今回の議会議員選挙の

投票率は64・04%と本町合併以来最低でした。

この結果を真摯に受け止めて、町民の皆さんに関心を持って見ていただけるように議会の活性化に努め、まずは議会だよりの企画力向上、誌面刷新による「伝わる・分かりやすい誌面」を目指して皆様に親しまれる広報誌の作成を心がけてまいります。

(松田記)

議会広報編集特別委員会

委員長 松田 英二

副委員長 藤井 智江

山田 雄二

延原 正憲

左居 喜次

岩野 正則